

謹賀新年

令和2年 年頭記者会見



高座クリーンセンター 展望室からの眺望



海老名市
住みたい 住み続けたいまち

昨年の振り返り① 台風第19号による避難所の開設

- ◆城山ダム満水による緊急放流
- ◆過去最大となる約5,000人の避難
- ◆ペットの問題等、今後課題を整理
- ◆市民アンケートにより、市民の皆さまの声を反映



昨年の振り返り②

家庭系ごみの一部有料化 ・戸別収集導入

<燃やせるごみの搬入量が減少>

市民の皆さまのご理解ご協力により、開始後2ヶ月間の燃やせるごみの排出量は、前年同時期と比較し、**減量率24.3%**となりました。



今後も引き続き、市民の皆さまとともに
ごみの減量化を進めてまいります。

昨年の振り返り③ 相鉄・JR 相互直通運転開始

◆海老名～武蔵小杉 最速36分

◆相鉄・東急直通線 令和4年度下期開業予定



今年のことば



市民の皆さまをはじめ、海老名市を訪れる方「みんなが笑顔」になれるよう、「住みやすいまち」をめざしてまいります。

新たな総合計画の策定

私たちが経験したことのない人口減少社会を迎えるにあたり、社会経済情勢の変化や市民の価値観、ライフスタイルの多様化に対応するため、これまでの計画体系を踏襲しない、「みんなが笑顔」になるための新たな総合計画を策定します。

◆名称

えびな未来創造プラン2020（ニ=マルニ=マル）

◆期間

令和2年度から令和11年度までの10年間

◆10年後の目指す姿（基本理念）

「みんなが笑顔 住みやすいまち 海老名」

令和2年度予算の見通し

() 内は対前年度比

◆ 予算規模 . . . 4 5 5 億円前後 (約 1 7 億円増 3.9%増)

◆ 主な歳入状況

市税 . . . 2 3 7 億円前後 (ほぼ前年並み)

基金 . . . 1 0 億円前後 (約 4 億円増 66.7%増)

市債 . . . 3 0 億円前後 (約 2 億円増 7.1%増)

◆ 主な歳出状況

義務的経費 . . . 2 3 5 億円前後 (約 1 8 億円増 8.3%増)

消費的経費 . . . 1 2 5 億円前後 (約 8 億円減 5.3%減)

普通建設事業費 . . . 5 7 億円前後 (約 7 億円増 11.8%増)

※資料にある事業や予算額等については現段階での予定であり変更する可能性があります。

東京2020オリンピック・パラリンピック 関連事業

- ◆ 6月30日に聖火リレーが海老名市内を通過
(大島記念公園前交差点付近～海老名中央公園)
- ◆ 海老名中央公園でミニセレブレーションを実施
- ◆ 市内小中学生の観戦チケットに補助



イメージ写真

市制施行50周年記念関連事業

海老名市は、令和3年11月1日に市制施行50周年を迎えます。本市にとって、大きな節目となるこの年を、市民の皆さまと一緒に祝いできる様々な事業を展開してまいります。

◆期 間

令和3年1月（令和2年度）から同年12月まで（令和3年度）



防犯灯におけるLED化の推進



市内全ての防犯灯(約9,000灯)を段階的にLED化へ切り替えていきます。

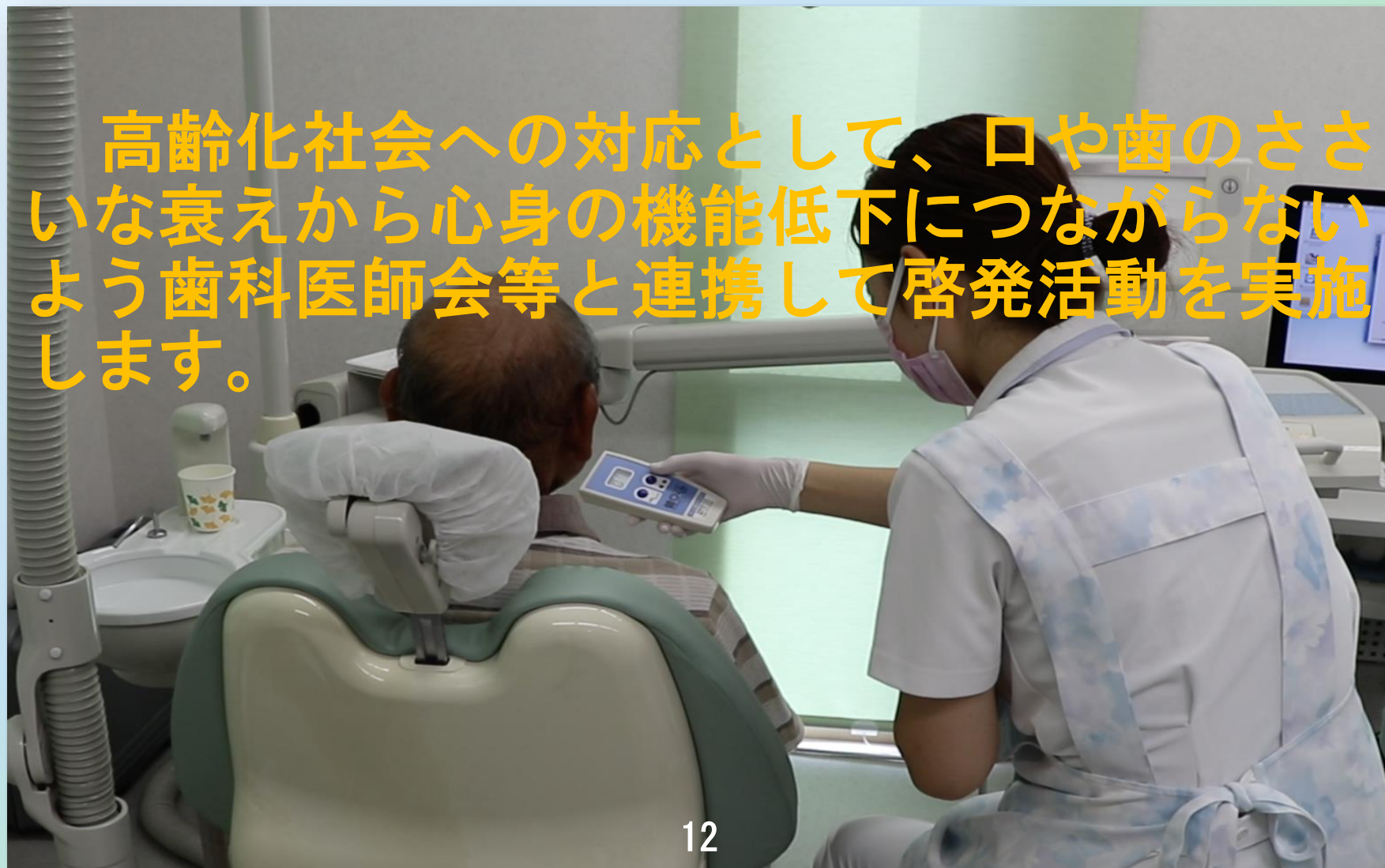
えびな在宅医療相談室の拡充

高齢化社会への対応として、医療・介護（予防）・住まい・生活支援を一体的に提供する地域包括ケアシステムの深化に努めます。



オーラルフレイル健診の実施

高齢化社会への対応として、口や歯のささいな衰えから心身の機能低下につながらないように歯科医師会等と連携して啓発活動を実施します。



子育て支援



◆保育士の処遇改善

市の補助金を増額することにより、保育士の処遇改善を図り、保育士確保に努めます。

◆待機児童対策

駅間開発などによる人口の増加で保育需要が見込まれるため、保育ニーズを捉え適正な配置に向け、民間との協力による保育施設の拡充に鋭意取り組み、待機児童解消を図っていきます。

保育所A | 入所選考の導入

保育所への入所に際し、適正な入所選考を行うとともに、世帯の状況等を正しく管理し、幼児教育・保育の無償化にも対応します。

便利で快適に暮らせるまち

相鉄海老名駅整備事業



イメージ図

- ◆完成予定: 令和4年
- ◆概算事業費: 約5億円(7年総額 約64億円)
- ◆内容: 改札口2箇所増設(2階)、連絡通路新設、生活支援施設(保育施設)設置、可動式ホーム柵の設置



海老名駅 北口駅前広場整備事業

- ◆完成予定: 令和4年



厚木駅南地区市街地再開発事業

◆完成予定：令和4年度

◆概算事業費：約5億円（4年総額 約82億円）



◆整備内容

住宅棟11階及び14階建て（約200戸）

商業・業務施設棟2階建て、駐車場

公共施設（駅前広場、公園、道路）

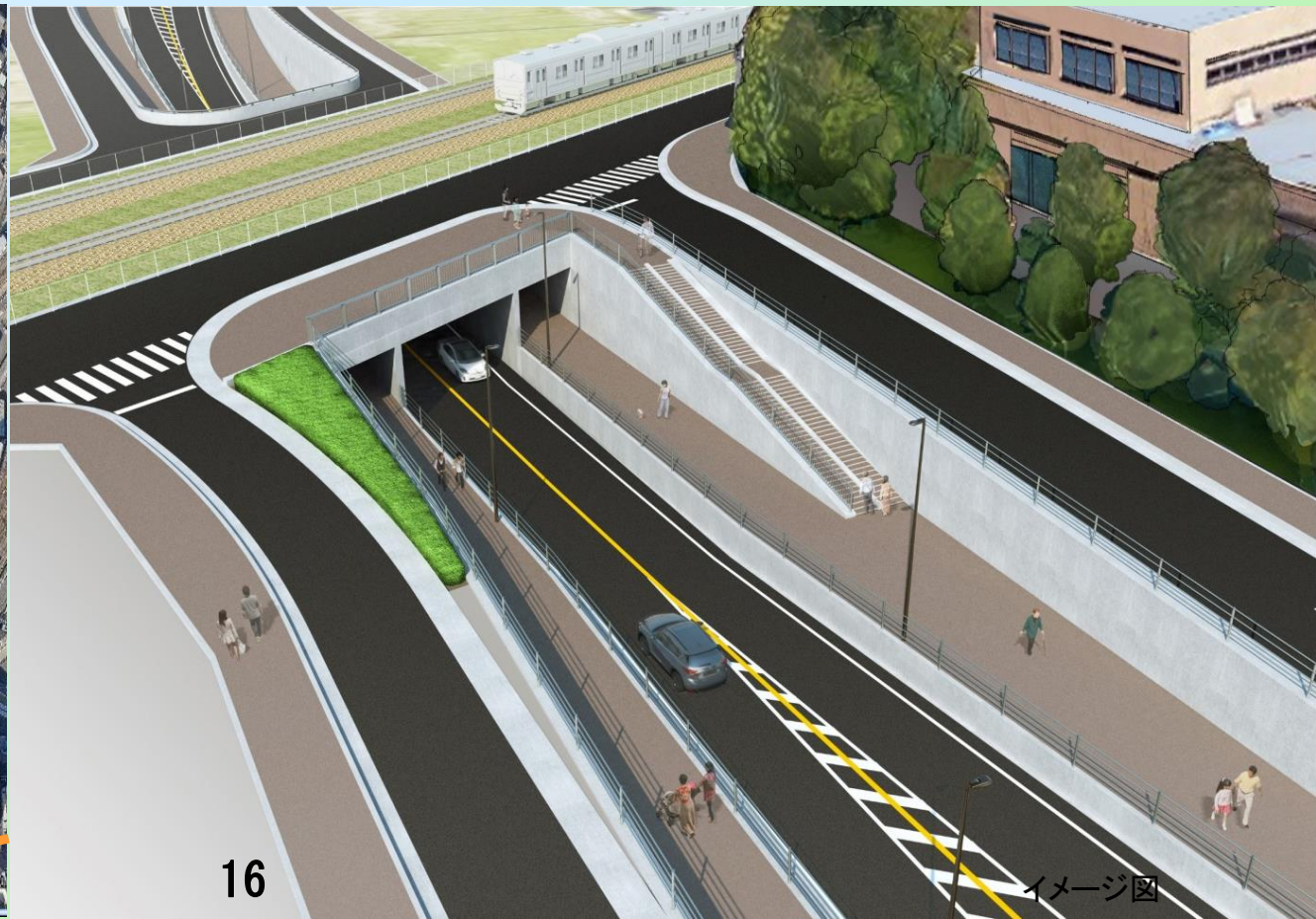
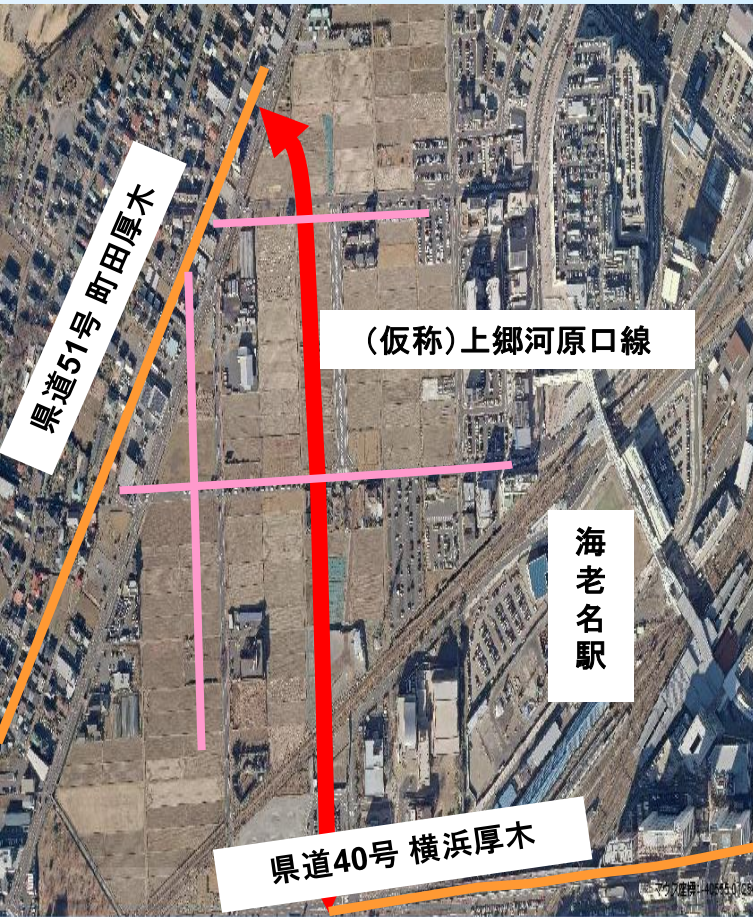
便利で快適に暮らせるまち

(仮称)上郷河原口線道路新設事業

◆完成予定年度:令和4年度

◆概算事業費:約9億円(6年総額 約30億円)

イメージ図

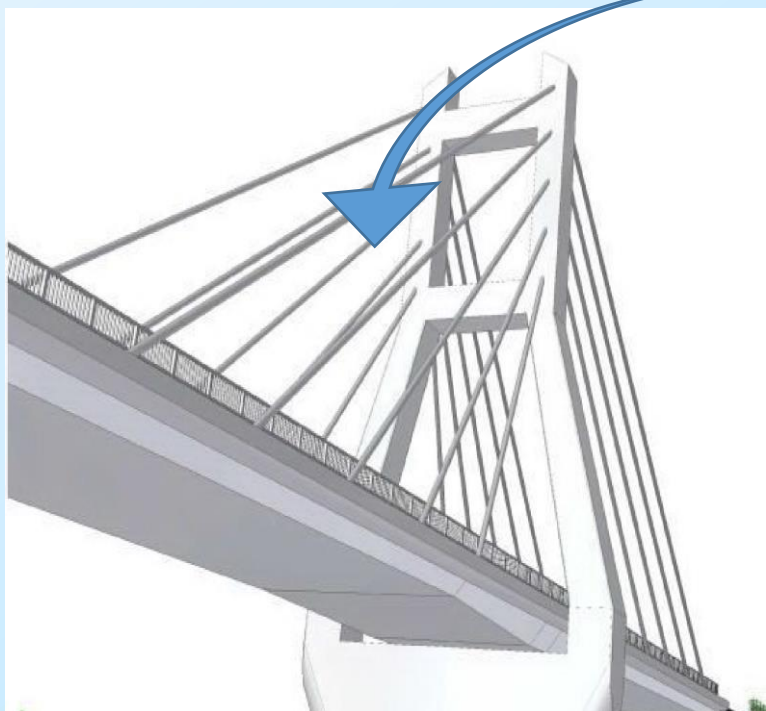


イメージ図

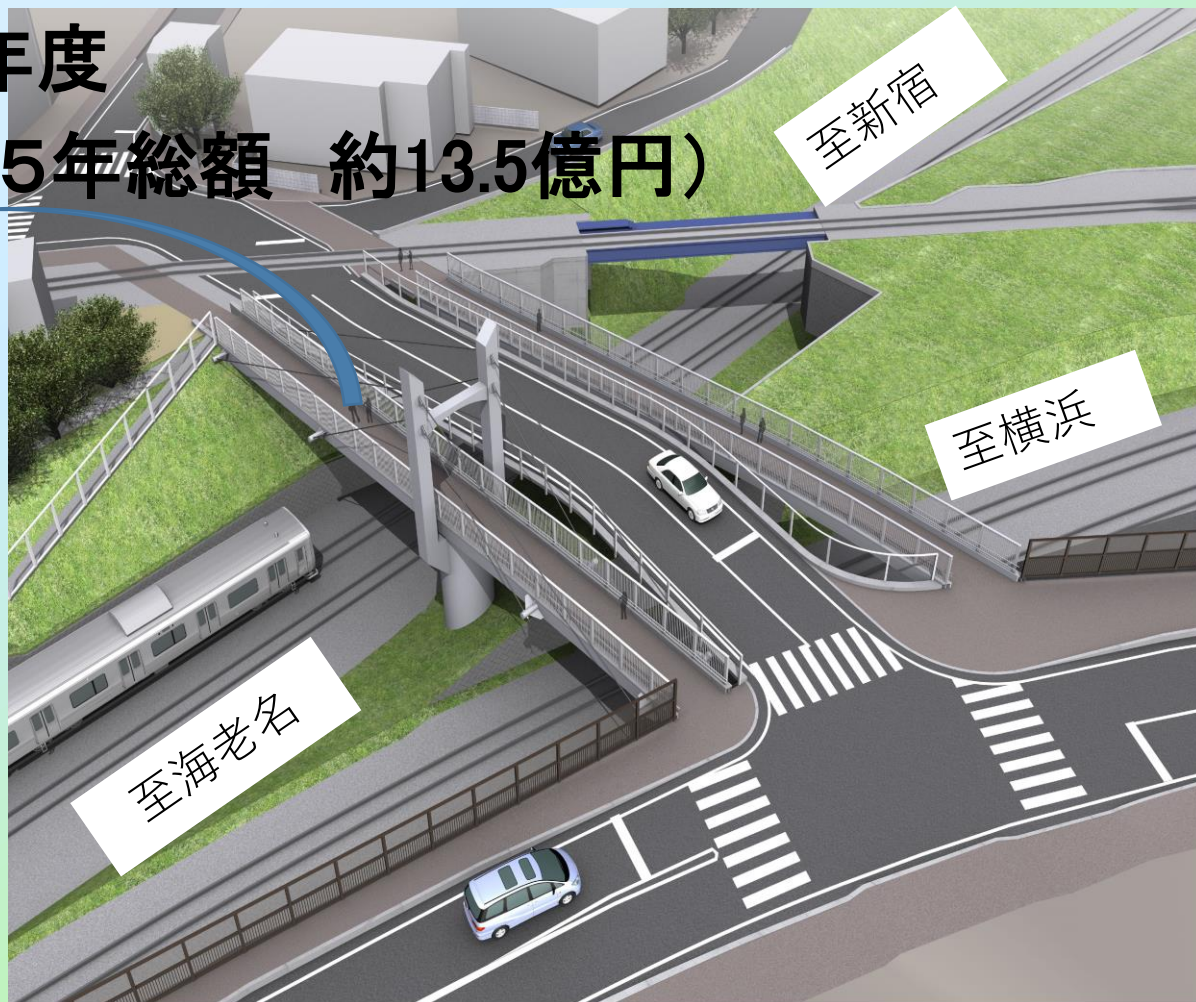
並木橋歩道架設事業

◆完成予定年度：令和4年度

◆概算事業費：約6億円（5年総額 約13.5億円）



※斜張橋

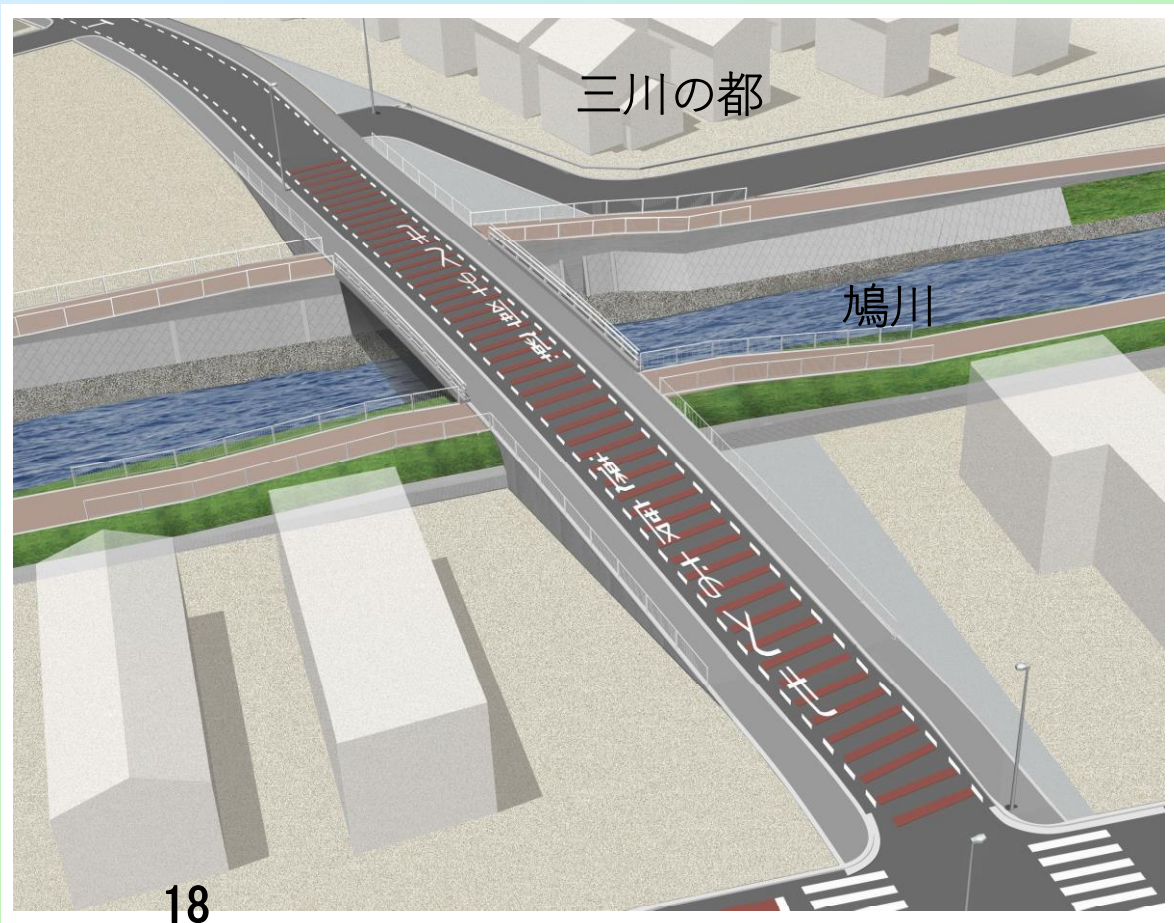


便利で快適に暮らせるまち

市道62号線延伸事業

- ◆完成予定年度：令和4年度
- ◆事業費：約1億円（3年総額 約5億円）

イメージ図



今泉小学校校舎増築

今泉小学校の児童数増加に伴い、今後教室不足が予測されることから、校舎の増築を進めていきます。



中学校給食の実施に向けて
準備を進めていきます。



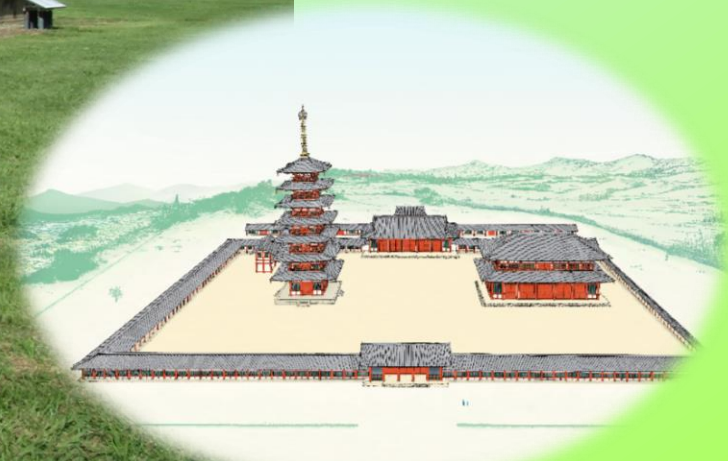
国分寺跡国史跡指定100周年記念事業

◆相模国分寺跡に関する企画展示の実施

【同時に指定された国分寺跡（下野、美濃、出雲、石見、伊予、大隅）】

◆史跡指定100周年講演会の実施

◆相模国分寺復元VRコンテンツ体験の実施



消防署西分署の建設

◆完成予定年度：令和2年度

◆概算事業費：約5億円（2年総額 約7億円）



駅間開発などによる人口の増加が今後も見込まれることから、新たな分署を整備し、市民の安全・安心を確保します。

災害に強いまちをめざして

小型動力ポンプの整備

[参考]概算事業費 4百万円

消防ポンプ自動車と同等の能力を有する小型動力ポンプを整備します。併せて、機動性を高めるため、けん引トレーラーを整備します。



水難救助用ボートの整備

[参考]概算事業費 2百万円

消防団装備を充実させるため、台風等の風水害における救助活動用として、耐久性の高い素材（CSM）を使用したボートを整備します。



水中スピーカーの整備

[参考]概算事業費 1百万円

水災害時における水中の隊員と陸上の隊員との連絡体制を強化します。



避難所用エアーマットの整備

[参考]概算事業費 6百万円

バルーン構造のエアーマットを整備し、備蓄毛布と併用することで、避難所の床面の硬さや寒さを防ぎ、睡眠不足等による体調不良を予防します。



注目されるまち・住みやすいまち として海老名が大躍進！！

◆住みたい街（駅※）ランキング

小田急線沿線 **第1位**

※小田急線を代表的な路線とする駅

「SUUMO住みたい街ランキング2019関東版」調べ
対象：関東圏（東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県）
在住の20歳～49歳の男女



◆シティブランド・ランキング

—住みよい街2019—

神奈川県内 **第4位**

日経BP総研ウェブサイト「新・公民連携最前線」調べ
対象：20代～60代ビジネスパーソン

むすび

令和2年は

新たな総合計画である「えびな未来創造プラン2020」を策定し、今後、起こりうる激動の時代に立ち向かっていくためのスタートの年となります

そのような時代だからこそ、「人に寄り添う」ということに重点を置き、全力で市政に取り組んでまいりたいと思います

海老名市長 内野 優

※資料にある事業や金額等については現段階での予定であり変更する可能性があります